



# 「左義長in鳴門西」と昔の遊び



令和2年1月12日（日）、鳴門町高島の鳴門西小学校運動場で、しめ縄などの正月飾りを燃やす恒例行事「左義長」が行われました。竹や木を組んで正月飾り等を焼き、その火で焼いたお餅を食べるとその年の病を除くと言われています。

その後、昔の遊びを体験できるコーナーで、子どもたちは、恐る恐る竹馬に乗ったりして地域のみなさんと一緒にタイムスリップしました。



正月飾りの金具などを取り除きます。



いつ点火されてもいいようにスタンバイ！



左義長は、「三稜杖（さぎちょう）」という小正月に行われる火祭りの行事



お餅を焼いたら、用意してくれたぜんざいに入れて食べます。



「こままわし」「竹馬」「リングまわし」「ディスクゴルフ」  
大人に教わりながら楽しみました。